

質問事項に対する回答書⑤

(件名)磐越自動車道 黒森山トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
2	10/4	数量明細表	数量明細表 (9)、(11)		トンネル掘削数量とずり処理工の数量について トンネル掘削の数量を合計すると下記の数値となります。 トンネル掘削計 232,128.1m <sup>3</sup> 一方、ずり処理工を合計すると、下記の数値となります。 ずり処理工計 241,093.9m <sup>3</sup> ずり処理工が約9,000m <sup>3</sup> 多くなっております。ずり処理工としてトンネル掘削以外のどこかの数量が計上されているのでしょうか。 ご教示願います。	R6.10.11当社HP掲載の「質問に対する回答書⑤」において、確認中としておりましたご質問について回答いたします。 ずり処理工の合計数量は232,128.1m <sup>3</sup> が正となります。 各単価項目の数量は以下のとおりです。 ずり処理工B1(1) 58,405.1m <sup>3</sup> ずり処理工B1(2) 16,337.4m <sup>3</sup> ずり処理工B2(1) 19,072.9m <sup>3</sup> ずり処理工B2(2) 12,229.9m <sup>3</sup> ずり処理工B3(1) 30,358.0m <sup>3</sup> ずり処理工B3(2) 17,042.8m <sup>3</sup> ずり処理工B4(1) 20,519.8m <sup>3</sup> ずり処理工B4(2) 7,692.3m <sup>3</sup> ずり処理工B5(1) 3,955.8m <sup>3</sup> ずり処理工B6(1) 27,628.0m <sup>3</sup> ずり処理工B6(2) 8,645.1m <sup>3</sup> ずり処理工B7(1) 6,133.5m <sup>3</sup> ずり処理工B7(2) 4,107.5m <sup>3</sup> 上記については、後日、交付図書を訂正いたします。